

小杉町3丁目東地区再開発ニュース (vol.2)

- 事業協力者選定のアドバイザーの先生方が決まりました。
- 事業協力者募集に係る1次審査通過者が決定しました。
- 都市機構との事業推進協力協定を締結しました。
- 準備組合の銀行口座が出来ました。

● 事業協力者選定にアドバイザーの先生方が決まりました。

事業協力者の選定の際には、まちづくりの専門家である3名の先生方に同席いただきます。小杉町3丁目東地区の賑わいを創出する魅力あるまちづくりのための助言やアドバイスをしていただき、評価の際の参考にします。

《アドバイザーの先生方》

* 日本大学理工学部教授 岸井隆幸先生

都市計画を専門に研究されています。また、日本都市計画学会常務理事、都市計画家協会理事、都市計画コンサルタント協会理事、都市計画協会評議員も務められています。

* 株式会社北山創造研究所代表 北山孝雄先生

(財)都市づくりパブリックデザインセンター評議委員、公共空間研究会委員、まちの活性化デザイン競技審査委員等を務められるとともに、東京亀戸の「Sun Street」、横浜の「横浜ベイクォーター」や海老名の「小田急・海老名ビナウオーク」のプロデュースをされています。

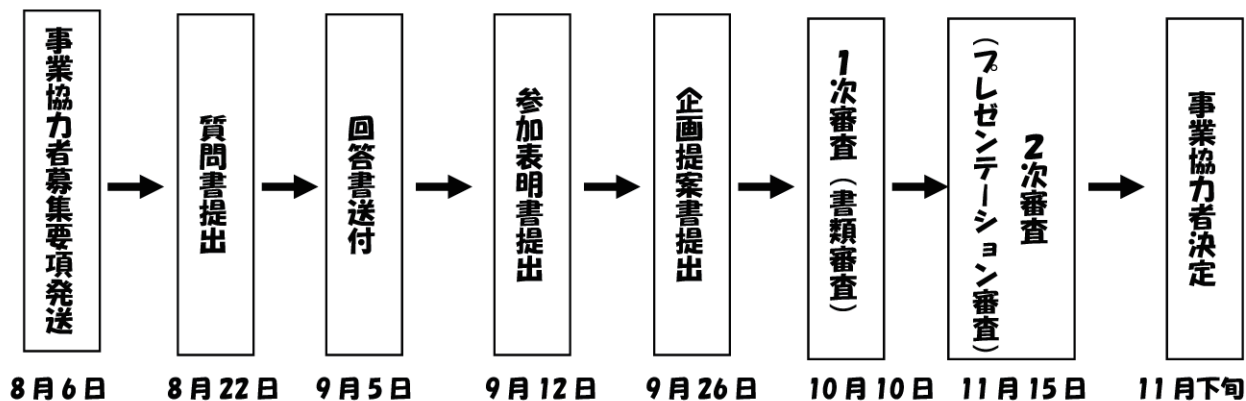
* 株式会社エックス都市研究所代表取締役 佐伯直先生

株式会社エックス都市研究所は、「都市・地域社会」「環境」を2大中核テーマとした総合シンクタンクです。また、先生は業務の中で、小杉駅周辺エリアマネジメントに携わられています。

● 事業協力者募集に係る1次審査通過者が決定しました。

当準備組合では、当地区の再開発のパートナーとなるべく事業協力者の募集を行っているところです。22社の指名業者中、8社からの参加希望表明がありました。また、10月10日に開催した事業協力者選定委員会・準備組合理事会において、4社が1次審査（企画提案書の書類審査）を通過しました。

《事業協力者募集の流れ》



今後はこの4社の2次審査（プレゼンテーション審査）を行い、事業協力者を決定します。最終的に事業協力者が決定するのは、11月下旬の予定です。事業協力者の選定は、準備組合の理事及び監事で構成する『事業協力者選定委員会』が行います。

● 都市機構との事業推進協力協定を締結しました。

準備組合設立総会第8号議案にて可決され、コーディネーターとして位置づけた独立行政法人都市再生機構と平成19年9月28日付けで事業推進協力協定を締結しました。

* 業務範囲

- ・再開発事業のコーディネート業務に関すること
- ・関係機関等との協議及び調整に関すること 等

* 業務実施期間

- ・準備組合設立の日から市街地再開発組合が設立されるまでの間

● 準備組合の銀行口座が出来ました。

当準備組合の銀行口座を川崎信用金庫武蔵小杉支店とみずほ銀行武蔵小杉支店に設けました。つきましては、別添のとおり、平成19年度分の準備組合費を請求させていただきますので、お振込み方お願いいたします。

※次回の準備組合総会等については準備が整い次第、皆様にご案内いたしますので、ご参加のほど宜しくお願いします。

連絡先：小杉町3丁目東地区市街地再開発準備組合
045-682-1768